

番号	施設名等	評価項目		令和元年度の状況																																																				
		①業務の実施状況	②施設の利用状況	① 業務の実施状況 (配置人員 (4月1日現在) 11人) すべての項目で「○」	② 施設の利用状況	③ 利用者の満足度	④ 利用者数実績																																																	
25	(1)施設名 安佐北区スポーツ施設(広島市安佐北区スポーツセンター、広島市高陽体育館)	①業務の実施状況 A	5段階評価 (かっこ内は前年度評価) 3 (3)	① 業務の実施状況 (配置人員 (4月1日現在) 11人) すべての項目で「○」	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>目標利用者数 (ア)</th> <th>利用者数実績 (イ)</th> <th>差引 (イ) - (ア)</th> <th>達成率 (イ) / (ア)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>安佐北区スポーツセンター</td> <td>28万6,500人</td> <td>26万7,959人 (25万5,218人)</td> <td>△1万8,541人 (△3万1,282人)</td> <td>93.5% (89.1%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 前年度実績 27万9,959人 (増減率△4.3% (△8.8%)) ※ 施設の利用状況に対する市の評価については、主要な施設である安佐北区スポーツセンターにおける利用者数実績で行っている。 (参考)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>利用者数実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高陽体育館</td> <td>1万5,142人</td> </tr> </tbody> </table>	施設	目標利用者数 (ア)	利用者数実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)	安佐北区スポーツセンター	28万6,500人	26万7,959人 (25万5,218人)	△1万8,541人 (△3万1,282人)	93.5% (89.1%)	施設	利用者数実績	高陽体育館	1万5,142人	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>計画 (ア)</th> <th>実績 (イ)</th> <th>差引 (イ) - (ア)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入 (a)</td> <td>1億2,571万円</td> <td>1億3,046万3千円</td> <td>475万3千円</td> </tr> <tr> <td>指定管理料</td> <td>7,367万1千円</td> <td>7,582万9千円</td> <td>215万8千円</td> </tr> <tr> <td>利用料金</td> <td>5,203万9千円</td> <td>4,469万6千円</td> <td>△734万3千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0千円</td> <td>993万8千円</td> <td>993万8千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>繰入金(0千円)</td> <td>繰入金(993万8千円)</td> <td>繰入金(993万8千円)</td> </tr> <tr> <td>支出 (b)</td> <td>1億2,571万円</td> <td>1億3,046万3千円</td> <td>475万3千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>管理運営費等(1億2,571万円)</td> <td>管理運営費等(1億3,046万3千円)</td> <td>管理運営費等(475万3千円)</td> </tr> <tr> <td>差引 (a) - (b)</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(参考) 指定管理料等の収支状況 (令和元年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金の減収が生じたため、指定管理料の追加措置を行った。 指定管理料と利用料金の合計のみでは支出を賄えなかったが、これについては同じ指定管理者が管理する施設からの繰入金により対応しており、運営に支障は生じてない。 	区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)	収入 (a)	1億2,571万円	1億3,046万3千円	475万3千円	指定管理料	7,367万1千円	7,582万9千円	215万8千円	利用料金	5,203万9千円	4,469万6千円	△734万3千円	その他	0千円	993万8千円	993万8千円		繰入金(0千円)	繰入金(993万8千円)	繰入金(993万8千円)	支出 (b)	1億2,571万円	1億3,046万3千円	475万3千円		管理運営費等(1億2,571万円)	管理運営費等(1億3,046万3千円)	管理運営費等(475万3千円)	差引 (a) - (b)	0千円	0千円	0千円
	施設	目標利用者数 (ア)		利用者数実績 (イ)		差引 (イ) - (ア)	達成率 (イ) / (ア)																																																	
	安佐北区スポーツセンター	28万6,500人		26万7,959人 (25万5,218人)		△1万8,541人 (△3万1,282人)	93.5% (89.1%)																																																	
	施設	利用者数実績																																																						
	高陽体育館	1万5,142人																																																						
区分	計画 (ア)	実績 (イ)	差引 (イ) - (ア)																																																					
収入 (a)	1億2,571万円	1億3,046万3千円	475万3千円																																																					
指定管理料	7,367万1千円	7,582万9千円	215万8千円																																																					
利用料金	5,203万9千円	4,469万6千円	△734万3千円																																																					
その他	0千円	993万8千円	993万8千円																																																					
	繰入金(0千円)	繰入金(993万8千円)	繰入金(993万8千円)																																																					
支出 (b)	1億2,571万円	1億3,046万3千円	475万3千円																																																					
	管理運営費等(1億2,571万円)	管理運営費等(1億3,046万3千円)	管理運営費等(475万3千円)																																																					
差引 (a) - (b)	0千円	0千円	0千円																																																					
(2)所管課 市民局スポーツ振興課	②施設の利用状況 C																																																							
(3)指定管理者 (公財)広島市スポーツ協会																																																								
(4)施設数 2																																																								
(5)公募・非公募 公募	③利用者の満足度 A																																																							
				イ 利用促進策等の実施状況 (ア) 広報等の充実 メールマガジンの配信、チラシの配布、関係団体への働きかけ等 (イ) 自主事業の実施 水泳教室、ヨガ教室、健康づくり教室等																																																				
				ウ 特記事項 令和元年度当初に民間のトレーニングジムが安佐北区スポーツセンター周辺に相次いで開業したこと、例年開催される各種スポーツ大会の多くで前年度より参加者が減少したことが主に影響し、目標利用者数に達しなかった。 個人利用の機会確保を考慮するとこれ以上の大会・イベント等の誘致は困難であるため、個人利用者数の増加を目標として、施設のPR及びニーズに応じた事業の実施に努めるよう指示した。																																																				